

## 第 14 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会資料

- ・ 令和 4 年度活動報告書及び決算報告書
- ・ 令和 4 年度監査報告書
- ・ 令和 5 年度活動計画案及び予算案

---

### 第 14 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会式次第

1. 開会宣言
2. 会長挨拶
3. 定足数確認
4. 議長選出
5. 書記選出・任命
6. 議事録署名人選出・任命
7. 議事
  - 第 1 号議案：令和 4 年度活動報告の承認を得る件
  - 第 2 号議案：令和 4 年度決算報告の承認を得る件
  - 第 3 号議案：令和 5 年度活動計画案の承認を得る件
  - 第 4 号議案：令和 5 年度予算案の承認を得る件
  - その他
8. 議長・書記解任
9. 閉会宣言

---

日時：令和 5 年 5 月 28 日(日)10:00～11:00

場所：東北文化学園大学 階段教室 2

一般社団法人宮城県理学療法士会

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-9-4 レジュイール泉 302 号

TEL. 022-344-6196

FAX. 022-344-6197

令和5年3月1日

一般社団法人宮城県理学療法士会  
会員各位

一般社団法人宮城県理学療法士会  
会 長 渡 邊 好 孝

第14回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総開催通知

一般社団法人宮城県理学療法士会定款25条に基づき、下記の通り第14回定期総会を開催いたします。

会員各位におかれましては、ご出席・ご審議を賜りますようご通知いたします。

記

第14回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会

日時：令和5年5月28日（日）10:00～11:00

場所：東北文化学園大学 階段教室2

## 令和4年度活動報告

会 長 渡邊 好孝

令和4年度は、コロナ禍の中での新しい生活様式を受け入れながら本会（MPTA）も進化してまいりました。これまで対面形式でしか叶わなかった各種学びの機会に、ハイブリッド形式を取り入れたことによって新たな参加者も増えました。特に子育て世代や学びの場に足を運ぶことに躊躇していたベテランからは「気軽に参加でき、久しぶりに充実した時間を持つことができた」との喜びの声が寄せられました。

ICT活用推進委員会によって、オンライン研修や会議が滞りなく行われました。小野辺委員長には不具合には即座に対応いただきました。お陰様で多くの会員がオンライン操作を学ぶことができました。学術活動・支部活動を支援いただいたことに感謝いたします。本委員会は廃止しますが総務部へ統合いたしますので、引き続き支援をお願いいたします。

これまでの常識にこだわらないブロック局支部活動は、地域包括ケア社会・地域共生社会推進のための宮城県市町村ならびに各種団体への事業協力行動を推進することによって、地域社会の方々に喜んでいただける支部活動と自律分散型協調組織の理解を深めました。会員と利用者と社会が求める価値を満たすための Purpose 行動により、MPTAの社会的存在意義の浸透を図ることに繋がり、宮城県市町村からの理学療法士の再利用・新規利用が増加しました。

まだ具体的な活動をされていない支部もありますが、支部長は活動方針を理解されていますので、会員が事業参加しやすい環境調整をブロック支援理事と調整しております。新たに塩竈支部の活動が開始されました。支部の施設等の連絡網を使い、支部会議の開催、支部事業（研修）に関してのアンケート調査、講師の選定、日程調整をされました。経験年数の若い支部長を支える地域の施設の長の支援への取り組み、モニター画面を見なくても音声だけでも講義内容が分かるように工夫された講師の心遣い、幅広い年代の参加者の暖かさを感じるものでした。

仙台市内支部は連合して研修会を開催しました。準備から当日まで各支部長等が協力し会の運営を担当しました。特に実技のライブ配信ではカメラワークが理学療法士の目線で行われたことで、全国からの参加者より好評を博しました。

E-nudge 委員会はアイデア的な企画を展開し MPTA を活性化しております。リモートでの開催ではありましたが、MPTAの独自性とそれを楽しむ仲間の成長を感じております。

国際交流・支援等委員会の三田村委員長は、JPTA 国際事業課と事業共有され、その取り組みは高く評価されました。

「心理的安全性の高い支部組織づくりと人財育成」を目的とした未来への投資活動に対し、後押しいただいた皆様に感謝いたします。

政策検討委員会は宮城県理学療法士連盟と連携し“理学療法士の国会議員議席を守る”活動をいたしました。選挙結果は次点であり、議席を守ることは叶いませんでしたが、宮城県は前回を上回る投票活動成果を得ることができました。田中昌史氏が参議院議員に繰り上げ当選されました。また、「リハビリテーションを考える議員連盟」も存続しました。令和6年度のトリプル改定に向けたこの時期に、国政の場に理学療法士が存在することの意義は多大です。

### ◇令和4年度活動報告

- ：未来への投資、ブランディング等は令和5年度事業に一部引き継ぎます。
- ：各局・部・委員会事業報告をご参照ください。

# 令和4年度事業報告

(事務局)

## 総務部

### 1. 構成員

部長：坂下咲希恵 会計：高橋利幸 書記：伊藤史将

部員：江戸一臣、笛木亜里沙、四竈 紗有里

### 2. 会議：0回開催

### 3. 事業報告

- 1) 理事会会議録記録、整理、保管事業  
資料の準備・配布・書記～会議記録の作成(各理事会毎に実施)～
- 2) 各種会議運営、調整事業  
令和4年度定期総会の準備・運営  
令和5年度理事会運営
- 3) 各局・各部との連絡、調整事業  
令和5年度新人オリエンテーション研修会
- 4) 各種慶弔事業
- 5) 各種文書受領事業  
他士会からの連絡文書、ニュース・学術誌など、協会からの連絡文書  
県・市町村関連の文書、その他当士会宛文書
- 6) 各種文書発信事業
- 8) 総会資料作成事業：第13回宮城県理学療法士会総会資料の作成・発行
- 9) 事務器購入事業：名刺・封筒等の購入
- 10) 事務器整備事業：購入物品の管理および修理

## 会員情報管理部

### 1. 構成員

部長：加藤佐市 会計：加藤佐市

部員：澤田美和子

### 2. 会議 0回開催

### 3. 事業報告

- 1) 会員管理事業(会員動向・管理、包括的会員管理システムの周知・対応)
- 2) 会員名簿作成・管理事業(会員現状の把握・管理・情報提供)

## 広報部

### 1. 構成員

部長：佐々木友也

### 2. 会議：開催なし

### 3. 事業報告

#### 1) ニュース編集・発送事業

No. 169：2022年6月、

No. 170：2023年2月

#### 2) GIMPニュース編集

2022年	2月	Vol	150、151	(2件)	
	3月	Vol	152-154	(3件)	
	4月	Vol	155	(1件)	
	5月	Vol	156、157	(2件)	
	6月	Vol	158	(1件)	
	7月	Vol	159、160	(2件)	
	8月	Vol	161-165	(5件)	
	9月	Vol	166-170	(5件)	
	10月	Vol	171-175	(5件)	
	11月	Vol	176-178	(3件)	
	12月	Vol	179	(1件)	
2023年	1月	Vol	180-181	(2件)	合計32件

3) ホームページ管理事業  
ホームページ適宜変更

(財務局)

経理財務部

1. 構成員

部長：新山正都(局長兼務) 部員：古山智子(会計、書記兼務)

2. 会議：2回開催

1) 部長会：今年度は開催なし

2) 監査

場所：宮城県理学療法士会事務所

日時：令和4年4月6日(水)

内容：令和3年度期末監査

場所：宮城県理学療法士会事務所

日時：令和4年10月12日(水)

内容：令和4年度中間監査

3. 事業報告

1) 会費に関する事業

① 公益社団法人 日本理学療法士協会からの県士会費、士会援助金  
講習会受講費受領

② 会費未納に関する会員への周知

2) 会計事業

① 経費の仮払い・立替金精算

② 事務員の給与支払、源泉徴収票の送付

③ 各種請求の振込や源泉所得税の納付

④ 講師料に係る支払調書の作成と送付

⑤ マイナンバー、不動産使用に係る法定調書の作成・提出

⑥ 収支予算・決算書の作成

(事業局)

公益事業部

1. 構成員

部長：片山望 書記・資料保管：櫻井健太郎

財務：片山望 部員：石田美紀子 工藤渉 木村友哉

2. 事業報告

1) 市町村委託事業(宮城県理学療法士会への依頼) 協力セラピスト27名

・大郷町：いきいき百歳体操支援 (5回)

・大崎市：いきいき百歳体操推進支援事業 (1回)

大崎市リハビリテーション専門職巡回相談事業 (3回)

第1層協議体推進会議 (3回)

大崎市健康講話(フレイル関連) (5回)

・大衡村：介護予防・日常生活支援総合事業短期集中  
予防サービス (49回)

介護予防リハビリ事業 (12回)

・村田町：リハビリテーション相談事業 (12回)

・加美町：地域リハビリテーション活動支援事業 (1回)

介護予防元気応援講座 (6回)

・大河原町：地域ケア個別会議助言者 (14回)

元気アップフェア2022 ロコチェック (1回)

食生活改善推進委員定例講習会 (1回)

筋力アップ運動教室 (2回)

- ・仙台市 : 地域ケア個別会議助言者 (25回)
  - 市民協働フレイルチェック事業 (10回)
  - ・七郷地域包括支援センター: 介護予防教室 (2回)
  - ・若林市民センター: シニアのための体操教室 (1回)
  - ・宮城県薬剤師会: 健康サポートのための他職種連携研修 (1回)
  - ・宮城県言語聴覚士会: 失語症者支援者養成研修 (1回)
  - ・老人クラブ連合会: 健康づくり研修会 (5回)
  - ・宮城県介護福祉士会: 令和4年度キャリアパス支援事業研修 (2回)
- 2) 市町村委託事業(宮城県リハビリテーション専門職協会への依頼)  
協力セラピスト12名
- ・仙台市 : 地域リハビリテーション活動支援事業 (52回)
  - ・多賀城市: 地域リハビリテーション活動支援事業 (11回)
  - 地域ケア個別会議助言者 (1回)
  - ・松島町 : 地域リハビリテーション活動支援事業 (17回)
  - ・宮城県 : 宮城県地域共生社会推進会議 (1回)

#### 士会事業部

1. 構成員  
部長: 石田美樹子      書記・資料保管: 櫻井健太郎  
財務: 工藤渉      部員: 大和佑果 木村友哉 工藤渉
2. 会議  
部会の開催はなし
3. 事業報告  
・親睦会事業については今年度の事業は新型コロナウイルス感染防止により事業実施はなし  
・求人情報掲載については適宜HPにて情報掲載(9件掲載)

#### 法人管理部

1. 構成員  
部長・書記・資料保管: 櫻井健太郎      財務: 工藤渉  
部員: 藤野隆喜 坂下咲希恵 高橋利幸 新山正都
2. 会議  
部会の開催はなし
3. 事業報告  
総会、役員改正に伴う書類作成並びに登記後の書類整理

(学術局)

#### <学術大会部>

##### 1. 構成員

部長: 鈴木博人      大会準備委員長: 五十嵐直樹  
会計: 新山正都、伊勢茜、嶋田剛義  
部員: 青木和人、五十嵐直樹、伊勢茜、大友菜摘、大久直昭、大和田裕斗、小野央人、栗村竜也、釧明佳代子、西條昌紀、佐藤衛、嶋田剛義、柴田賀尉、鈴木彪流、鈴木雄三、鈴木裕希子、須田香那恵、高橋由衣、高橋裕太、高橋蓮、千葉淳子、千葉雄陽、徳永光熙、中塩佳奈、新山正都、水戸奈津美、山口倫生、横山蓮、我妻昂樹、我妻みなみ

##### 2. 会議回数: 2回

##### 第26回宮城県理学療法士学術大会

日時: 2023年2月5日(日)  
会場: 東北文化学園大学+web  
参加者数: 290名  
企画内容:

教育講演 1 > 健康の大切さをわかっているのに実践しない人を動かすには?  
【講師】竹林 正樹 氏(青森大学・客員教授/青森県立保健大学客員研究員)

【司会】渡邊 好孝 氏（医療法人社団光友会/宮城県理学療法士会・会長）

教育講演 2 > 臨床における理学療法ガイドライン第2版の活用（脳卒中）

【講師】中谷 知生 氏

（宝塚リハビリテーション病院/日本神経理学療法学会理事）

【司会】関 崇志 氏（広南病院）

シンポジウム 1 > 臨床の疑問を専門・認定理学療法士に問う

—Consultation and Support—

【座長】村上 賢一 氏（東北文化学園大学）

【講師】伊藤 光 氏（仙台リハビリテーション病院）：認定理学療法士（脊髄障害）

【講師】小宮山与一 氏（東北保健医療専門学校）：認定理学療法士（スポーツ）

シンポジウム 2 > シームレスな卒前・卒後教育の実現に向けて

【座長】鈴木 誠 氏（東北文化学園大学）

【講師】小野寺裕志 氏（気仙沼訪問看護ステーション）

【講師】庄司 剛仁 氏（石巻健育会病院）

シンポジウム 3 > 理学療法士の新たな働き方—キャリアデザインの多様性—

【座長】石島 孝樹 氏（株式会社ハートリア）

【講師】内野 翔太 氏（株式会社リハサク）：企業で活躍する理学療法士

【講師】町田陽一郎 氏（あをによしリハビリ脳神経外科クリニック）

：保険外診療で活躍する理学療法士

【講師】阿部 功 氏（総合南東北病院）

：臨床で勤務しながら予防分野で活躍する理学療法士

・・・ →詳しくはこちら

一般演題 > 演題数 : 16演題

研究発表・活動報告 : 6題

症例報告 : 4題

フレッシュマンセッション : 6題

第25回宮城県理学療法士学術大会・演題表彰

大会奨励賞（演題番号順）

我妻昂樹（わがつま こうき）4年目

：東北文化学園大学大学院・仙台リハビリテーション病院

S-01「立ち上がり動作の指導における言語強化のタイミングに関する探索的研究

—理学療法士による離殿の指導に着目して（第1報）—」

植木泰樹（うえき たいき）7年目：仙台東脳神経外科病院

S-02「慢性硬膜下血腫術後患者に早期歩行練習が与える影響について」

新人賞

千田 悠人（ちだ ゆうと）1年目：東北文化学園大学大学院

S-04「肩峰軌道解析による肩甲帯機能評価の開発—固定方法の違いによる

胸鎖関節部の変動量の比較—」

専門領域研究部

1. 構成員

部長：坂上尚穂

2. 会議回数：0回

3. 事業報告：なし

学術誌部

1. 構成員

部長（書記兼任）：相馬正之 副部長：國島春子

会計：鈴木博人 部員：大友篤，平山和哉，高橋一揮，前田里美

2. 会議開催数：0回

3. 事業報告

- 1) 理学療法歩みの歩み第33巻1号 発刊報告  
理学療法歩みの歩み第34巻1号 掲載論文の募集, 特別寄稿案, 進捗確認
- 2) 理学療法歩みの歩み第35巻1号 発行(2024年3月発行)  
特別寄稿3編, 短報1編, 活動報告1編, 養成校紹介1編, 施設紹介1編 掲載

## <教育局>

生涯学習部

1. 構成員

部長: 鈿明佳代子

登録理学療法士班班長: 吉田高幸

前期後期研修班班長: 沼田純希

認定専門理学療法士班班長: 桂理江子

2. 会議: 2022年5月16日 18:30~19:30

3. 事業報告

登録理学療法士班

- 1) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の基礎-  
日時: 2022年6月11日(土)  
会場: 東北文化学園大学(ハイブリッド開催)  
講師: 藤澤宏幸, 村上賢一, 鈴木博人  
参加人数: 27名
- 2) 基礎からわかる運動生理学入門~運動処方も怖くない~  
開催日: 2022年6月18日(土)  
会場: 東北文化学園大学(ハイブリッド開催)  
講師: 藤澤宏幸, 鈴木誠, 高橋一揮, 小野部純  
参加人数: 96名
- 3) 心理学に基づいた運動学習理論アプローチによる運動・動作の指導方法  
日時: 2022年7月17日(日)  
会場: 東北文化学園大学(ハイブリッド開催)  
講師: 鈴木博人, 我妻昂樹  
参加人数: 112名
- 4) 臨床に役立つ身体運動学-日常動作の分析とその臨床応用-  
日時: 2022年8月20日(土)  
会場: 東北文化学園大学(ハイブリッド開催)  
講師: 藤澤宏幸, 村上賢一, 鈴木博人  
参加人数: 85名
- 5) ハンドリング技術-基本的な操作法から症例を対象とした操作法まで-  
日時: 2022年10月1日(土)  
会場: 東北文化学園大学  
講師: 村上賢一, 鈴木誠  
参加人数: 6名
- 6) 呼吸リハビリテーション研修会  
日時: 2022年10月22日(土)~23日(日)  
会場: Web開催(zoom)  
講師: 小川浩正氏 仙台市宮城野区幸町4-5-1「エスポールみやぎ」から配信  
黒澤一氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野  
齋藤浩二氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野  
高橋識至氏 仙台整形外科病院  
中田隆文氏 東北医科薬科大学若林病院  
高橋一揮氏 東北医科薬科大学若林病院  
藤村伸氏 マリオス小林内科クリニック  
合田尚弘氏 東北医科薬科大学病院



澤邊 泰 氏 大崎市民病院

参加人数：58名

7) 身体運動学から捉えるバランス制御と理学療法アプローチ

日時：2022年10月29日（土）

会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）

講師：藤澤宏幸，鈴木誠

参加人数：81名

8) 身体活動に伴う呼吸循環応答 - 運動負荷試験の見方が変わる -

日時：2022年11月5日（土）

会場：Web開催（zoom）

講師：藤澤宏幸，高橋一揮，小野部純，劔明佳代子

参加人数：72名

9) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の臨床応用-

日時：2022年11月12日（土）～13日（日）

会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）

講師：藤澤宏幸，村上賢一，鈴木博人

参加人数：25名

10) 地域理学療法士の展開

日時：2023年1月15日（日）

会場：Web開催（zoom）

講師：阿部功，芝崎淳，中田隆文

参加人数：14名

前期後期研修班

1) 新入オリエンテーション

日時：2022年5月29日（日）

テーマ1 A-1 職業人と倫理

講師 渡邊好孝 氏（宮城県理学療法士会 会長）

テーマ2 A-6 生涯学習について

講師 沼田純希 氏

（宮城県理学療法士会 教育局 生涯学習部 前期後期研修班長）

会場：東北文化学園大学

参加人数：44名（現地参加：19名、WEB参加：25名）

認定専門理学療法士班

1) 認定理学療法士臨床認定講座

・神経分野 オンライン形式

・内部分野 オンライン形式

・運動器分野 オンライン形式

最少催行人数に達しなかったため、開催中止

教育部

1. 構成員

部長（書記・会計兼任）：阿部玄治

副部長：長井真弓

2. 会議：開催なし

3. 事業報告：開催なし

（社会局）

予防と健康づくり部

1. 構成員

部長：岩渕 副部長：日野 会計：伊藤

構成員：佐藤（大）、千葉、菅野、佐藤（敬）、阿部、淀川、熊谷、丸屋、中嶋、石田、井上、竹花、山田

2. 会議：オンライン会議を4回開催

3. 事業報告

1) 仙台市介護予防月間共催事業

オープニングイベント及び仙台市市民センターでの体力測定及び体操指導

1. オープニングイベント

日時：令和4年11月6日 10:00～16:00

場所：仙台市シルバーセンター

内容：フレイル予防の講話、体操、体力測定

2. 黒松市民センター

日時：令和4年11月11日 10:00～11:30

場所：黒松市民センター体育館

内容：フレイル予防の講話、体操の実施

3. 福沢市民センター

日時：令和4年11月16日（金）10:00～11:30

場所：福沢市民センター体育館

内容：健康寿命の講話、体操の実施

4. 榴ヶ岡市民センター

日時：令和4年11月17日（金）10:00～11:30

場所：福室市民センター体育館

内容：フレイル予防の講話、体操の実施

スポーツ部

1. 構成員

部長：千葉 渉 会計：茂呂行哲

書記・資料保管：千葉 渉

部員：黒木薫、千葉 渉、金子亮太郎、遠藤慎也、木幡博人、石井舞子、三田地亮、茂呂行哲、伊勢田大地、白石彩佳、門脇哲、工藤友敦、渡辺番、渡辺黎晏、村上由紀、三浦信明、平塚光成、西志玲奈、新宮有梨沙、佐藤詩野、佐藤友梨花（21名）

2. 会議：開催なし

（部内メンバーのグループLINEを利用して情報の集約と共有化を実施）

3. 事業報告

1) スポーツリハビリテーション事業

・6月 欧州組集結チャリティーマッチin女川

・8月 国際車いすテニス大会 SENDAI OPEN

医療保険部

1. 構成員

部長：金子 亮太郎 副部長：佐々木 翔 会計：鳩岡 洋太

書記：細川 亜弓 部員：中塩 泰成、庄司 剛仁、阿部 睦巳

2. 会議：新型コロナ感染症対策のため、対面での会議は実施せず。

次期、改定に向けてのスケジュールや近況をメールにて連絡。

3. 事業報告

1) 県士会員からの診療報酬に関する問い合わせに対する情報収集と提供

2) 日本理学療法士協会診療報酬担当のメーリングリストからの情報収集

介護保険部

1. 構成員

部長：阿部功 副部長：高橋真由子 会計：菊地祥行 書記：佐藤広美

資料保管：奥村洋士

2. 会議：開催無し

3. 事業報告：事業無し

(ブロック局)

仙南支部

1. 構成員  
支援理事：鈴木博人  
支部長：安孫子洋      副部長：未定      会計：未定      書記：未定
2. 事業報告  
1) 研修会事業  
実施なし
3. 運営計画  
非実施

岩沼支部

1. 構成員  
支援理事：阿部功  
支部長：安孫子洋      副部長：芝崎淳  
会計：安孫子洋      書記：安孫子洋
2. 事業報告  
1) 研修会事業  
実施なし
3. 運営計画  
非実施

太白支部

1. 構成員  
支援理事：関崇志  
部長：大鹿糠徹（広南病院）      副部長：板垣莉央（広南病院）  
会計：板垣莉央（広南病院）  
部員：駒木絢可、大橋信義、神将文、西城智絵、大木宗人、斉藤春美、南家浩介、  
高橋弥熙、多田駿里、油井明彦、渡邊柚希（※部員は全て広南病院所属）
2. 会議：3回開催
3. 事業報告：  
① 太白支部主催の研修会を開催  
「脳卒中者の歩行再建を考える研修会 第13回」  
開催日：令和4年12月10日（土）

青葉支部

1. 構成員  
支援理事：石島孝樹（株式会社ハートリア）  
支部長：相馬正之（東北福祉大学）  
副部長：田中慎也（仙台ロイヤルケアセンター）  
会計：戸澤向日葵（イムス明理会仙台総合病院）  
部員：大西智美（西仙台病院）、大友菜摘（西仙台病院）、  
原田正輝（西仙台病院）、柴田賀尉（イムス明理会仙台総合病院）
2. 会議：1回開催
3. 事業報告：  
1) 第1回仙台市ブロック局合同講習会  
開催日：令和5年1月21日（土）  
開催場所：仙台医健スポーツ専門学校  
講師：村木孝行先生、菅田晃平先生、白石健先生  
参加人数：275名

若林支部

1. 構成員  
支援理事：新山 正都  
支部長：片岡 洋樹（仙台医健・スポーツ専門学校）

- 副部長：菅原 智裕（大和町蒲町地域包括支援センター）  
会計：小野 央人（東北医科薬科大学若林病院）  
書記：資料管理：茂呂 行哲（仙台医健・スポーツ専門学校）  
部員：古川 雅一、塚野智史、今野 良樹（仙台医健・スポーツ専門学校）  
2. 会議：開催なし  
3. 事業報告：開催なし

#### 宮城野支部

1. 構成員  
支援理事：櫻井 健太郎  
支部長：工藤 渉 副部長：坂下 咲希恵  
会計担当：木村 友哉（書記兼任） 広報担当：植木 泰樹  
災害担当：櫻井 健太郎 予防・健康づくり担当：櫻井 健太郎  
スポーツ担当：大友 篤 急性期担当：藤村 伸 回復期担当：盛合 保仁  
生活期担当：坂下 咲希恵  
2. 会議：開催なし  
3. 事業報告  
①第1回仙台市ブロック局合同講習会  
日時：令和5年1月21日（土）

#### 泉支部

1. 構成員  
支援理事：高橋 利幸  
支部長：高村真司  
2. 会議：開催なし  
3. 事業報告  
①第1回仙台ブロック局合同講習会  
日時：令和5年1月21日（土）

#### 塩釜支部

1. 構成員  
支援理事：坂下 咲希恵  
支部長：鈴木 耀  
2. 会議：3回実施  
3. 事業報告  
塩釜支部主催の研修会を開催  
開催日：令和5年2月13日、20日、27日  
開催場所：zoomオンライン  
講師：星孝先生  
参加人数：69名

#### 黒川支部

1. 構成員  
支援理事：榊 望  
支部長：未定  
2. 会議：開催なし  
3. 事業報告：実績なし

#### 大崎支部

1. 構成員  
支援理事：坪田 朋子  
部長：門脇敬 副部長：中屋 賢 会計：佐藤伸貴  
書記：熊谷和真 部員：佐々木雄太、岩崎美恵  
2. 会議：1回開催  
3. 事業報告：実施なし

## 石巻支部

### 1. 構成員

支援理事：羽田智大

部長：伊東貴広（石巻健育会病院） 副部長：田中貴裕（石巻赤十字病院）

会計：庄司剛仁（石巻健育会病院） 書記・資料管理：庄司剛仁（兼任）

### 2. 事業報告

新型コロナウイルスの影響もあり、会議・研修会ともに実施できなかった

## 栗原支部

### 1. 構成員

支援理事：村上賢一

部長：前川芳輝 会計：未定

### 2. 会議：開催なし

### 3. 事業報告：開催なし

## 登米支部

### 1. 構成員

支部長：高橋 一揮

部長：小寺光彦（登米市民病院）

副部長：小田智樹（やまと訪問看護ステーション）

会計：齋藤晴紀（登米市民病院）

書記・資料管理：伊藤隆弘（豊里病院）

### 2. 事業報告

実施なし

## 気仙沼支部

### 1. 構成員

支援理事：鈴木 誠

支部会長：小野寺裕志（気仙沼訪問看護ステーション）

支部会長補佐：梶原修弥（気仙沼訪問看護ステーション）

支部副会長：斉藤寛太（はまなすの丘）、佐藤貴彦（気仙沼市立本吉病院）

会計担当：小山真（気仙沼訪問看護ステーション）

会計担当補佐：村上裕亮（気仙沼訪問看護ステーション）

広報担当：佐藤貴彦（気仙沼市立本吉病院）

広報担当補佐：横山大地（気仙沼市立病院）

災害担当：小野寺千鶴（南三陸病院）

災害担当補佐：及川まさみ（ハイム・メアーズ）

予防・健康づくり担当：小野寺裕志（気仙沼訪問看護ステーション）

スポーツ担当：阿部睦巳（気仙沼市立病院）

急性期担当：阿部睦巳（気仙沼市立病院）

回復期担当：吉田恵美（気仙沼市立病院）

生活期担当：菅原理（南三陸病院）

生活担当補佐：吉田城（はまなすの丘）

### 2. 会議：1回開催

### 3. 事業報告

#### ①第1回ブロック研修会

テーマ：「廃用症候群に対する理学療法評価・アプローチ」

日時：令和4年7月28日（木） 18:30～20:00

講師：星孝先生（東北文化学園大学）

参加者：30名

#### ②第2回ブロック研修会

テーマ：「浮腫に対する理学療法評価・アプローチ」

日時：令和4年12月7日（水） 19:00～20:30

講師：小野部純先生（東北文化学園大学）

参加者：25名

#### ③第3回ブロック研修会

テーマ：「重度片麻痺者に対する 長下肢装具を用いた歩行再建」

日時：令和5年2月10日（金） 19:00～20:30

講師：阿部 浩明先生（福島県立医科大学）

参加者：19名

④第4回ブロック研修会

テーマ：「バランスの臨床的視点と運動療法への展開 update」

日時：令和5年3月14日（火） 19:00～20:30

講師：鈴木 誠先生（東北文化学園大学）

参加者：29名

（各種委員会）

○選挙管理委員会

1. 構成員

委員長：舟山伸利

2. 会議：実施なし

3. 事業報告：事業未実施

○災害支援対策委員会

1. 構成員

委員長：坪田朋子 副委員長：伊藤宏一、遠藤丈晴

会計：藤原裕太、石田航 書記・資料管理：高村真司、菊地史恵（長町病院）

2. 会議：オンラインにて1回開催

3. 事業報告

事業実施なし

○表彰委員会

1. 構成員

委員長：坂下 咲希恵

2. 会議：1回開催

3. 事業報告：

1) 協会功労賞者の検討/推薦

○3職種リハ振興委員会

1. 構成員

委員長：阿部 功 副委員長：高橋真由子

2. 会議：3回開催（OT士会・ST士会代表者と共に/オンライン開催）

3. 事業報告

1) 訪問リハビリテーション地域リーダー会議

日時：2022年5月21日

会場：オンライン開催

内容：訪問リハ振興財団活動報告、訪問リハ実務者研修会実施状況報告と今年度の開催に関する方針について

参加者：阿部

2) 宮城県地域リハビリテーション地域リーダー会議

日時：2022年10月11日

会場：オンライン開催（宮城県OT士会事務所から配信）

内容：宮城県地域リハビリテーション研修会への運営協力

参加者：阿部、高橋

○地域包括ケア人材育成委員会

1. 構成員

委員長：吉田 望 書記：佐藤 大樹 会計：阿部 旭

部員：星 孝、坪田 朋子、阿部 功、高橋 利幸、小野寺 千鶴

2. 会議：3回開催

3. 事業報告

- 1) 介護予防推進リーダー導入研修  
日時：令和5年1月14日  
参加：2名
- 2) 地域包括ケア推進リーダー導入研修  
日時：令和5年1月21日  
参加：3名

○E-nudge委員会

1. 構成員

委員長：水戸奈津美

委員：三田村徳（国際協力・支援等委員会）、岡野美月、栗村竜也、今野元貴、佐藤衛、庄司剛仁、鈴木彪流、瀬戸厚史、千葉雄陽、橋本優真、増山啓太、森健、横山蓮、我妻昂樹、幾島健太

2. 会議：全体会議11回（対面では実施せず）、各企画運営会議16回程度

3. 事業報告：

1) 情報発信

宮城県理学療法士会公式アカウントの運営（のべ100回程度の配信）

2) 交流会（1回）：オンライン開催

日時：2021年5月29日（日） 新人＋若手PT交流会＋ミニ勉強会  
宮城県に就職した新人PTとの交流会（参加人数：45名）

3) 企画（7回）：全てオンライン開催

2022年4月22日（金）：新人PT歓迎会～新たな仲間と繋がろう～

先輩PTが自身の1年目を振り返る（参加人数：47名）

2022年6月29日（水）：TSUNAGU×認定PTー10年目の先輩に聞いてみようー

認定PT（脳卒中・運動器・呼吸）の先輩から臨床の疑問の解決方法を学ぶ（参加人数：26名）

2022年7月29日（金）：源流の旅～エキスパートのルーツをたどる～

先輩PTの経験談を聞き、キャリアについて考える（参加人数：71名）

2022年8月19日（金）：学生対象企画「リハ学生から先輩への相談会」

学生へ理学療法士の生の声を届ける

（参加人数：57名／県内養成校の学生）

2022年9月23日（金）：ラフトーク2022

自ら発信することを楽しむ（参加人数：11名）

2022年10月25日（火）：エビデンス足りてますか？ーEBPTのすゝめー

理学療法ガイドライン第2版の活用方法について学ぶ（参加人数：49名）

2022年12月14日（水）：スポーツ活動と国際活動経験

～東京オリンピック・パラリンピックを通して～

国際協力・支援等委員会との合同開催（参加人数：75名）

○臨床実習指導者講習会運営委員会

1. 構成員

委員長：鈴木 誠 委員：県内各理学療法士養成校教員代表者

2. 会議：1回

3. 事業報告（2023年2月11日現在）

1) 第721回臨床実習指導者講習会

日時：2022年5月13日（金）、14日（土）、15日（日）

開催主体：東北保健医療専門学校

開催方法：Web

講師・世話人：23名

修了者：64名（県内34名、県外30名）

2) 第764回臨床実習指導者講習会

日時：2022年6月25日（土）、26日（日）

開催主体：一般社団法人宮城県理学療法士会

開催方法：Web

- 講師・世話人：19名  
 修了者：70名（県内70名）
- 3) 第775回臨床実習指導者講習会  
 日時：2022年7月9日（土）、10日（日）  
 開催主体：仙台医健・スポーツ専門学校  
 開催方法：Web  
 講師・世話人：21名  
 修了者：57名（県内26名、県外31名）
- 4) 第819回臨床実習指導者講習会  
 日時：2022年8月27日（土）、28日（日）  
 開催主体：東北福祉大学  
 開催方法：Web  
 講師・世話人：22名  
 修了者：58名（県内29名、県外29名）
- 5) 第857回臨床実習指導者講習会  
 日時：2022年9月17日（土）、18日（日）  
 開催主体：東北文化学園大学  
 開催方法：Web  
 講師・世話人：14名  
 修了者：60名（県内19名、県外41名）
- 6) 第875回臨床実習指導者講習会  
 日時：2022年10月1日（土）、2日（日）  
 開催主体：仙台リハビリテーション専門学校  
 開催方法：Web  
 講師・世話人：20名  
 修了者：52名（県内46名、県外6名）
- 7) 第963回臨床実習指導者講習会  
 日時：2022年12月10日（土）、11日（日）  
 開催主体：仙台青葉学院短期大学  
 開催方法：Web  
 講師・世話人：26名  
 修了者：46名（県内33名、県外13名）

○ICT活用推進委員会

1. 構成員  
 委員長：小野部 純
2. 会議：開催なし
3. 事業報告  
 1) オンラインミーティング機能維持事業

○理学療法の日運営委員会

1. 構成員  
 委員長：櫻井健太郎  
 資料保管・財務：櫻井健太郎  
 委員：阿部旭、阿部功、石田美樹子、片山望、工藤渉、高橋利幸、藤野隆喜  
 吉田望、渡邊広枝
2. 事業報告  
 今年度事業開催なし（新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により開催せず）

○組織調査委員会

1. 構成員  
 委員長：榊 望
2. 会議：開催なし
3. 事業報告：事業未実施

○先進リハ機器活用推進委員会



1. 構成員  
委員長：榊 望
2. 会議：開催なし
3. 事業報告
  - 1) 活動説明・協力要請（企業へ）
  - 2) 業者セミナー開催協力

○政策検討委員会

1. 構成員  
委員長：齋藤 寛太
2. 会議：
3. 事業報告
  - 1) 政策検討会議
  - 2) 第26回宮城園理学療法学会特別企画の対応
  - 3) 組織代表候補に関する活動（SNS活動、メインサポーター登録）
  - 4) 日本理学療法士連盟研修、小川かつみ全国後援会研修、宮城県選出国會議員勉強会への参加
  - 5) 東北ブロック理学療法連盟連絡協議会 主催会議への参加
  - 6) 組織代表 田中まさし先生勉強会の開催  
（共催：日本理学療法士連盟東北ブロック）

○国際交流・支援等委員会

1. 構成員  
委員長：三田村 徳  
委員：庄司剛仁、菅原美波、高橋恵里、成田徹平、古川雅一
2. 会議：運営会議4回（zoom）
3. 事業報告
  - 1) 企画（2回）：オンライン開催  
日時：2022年9月21日（水）  
内容：「国際交流のミリョクと語学のキホン ～多文化理解～」  
共催：国際リハビリテーション研究会  
後援：宮城県国際化協会（MIA）  
参加人数：49名  
日時：2022年12月14日（水）  
内容：「スポーツ活動と国際活動経験  
～東京オリンピック・パラリンピックを通して～」  
E-nudge委員会との合同企画  
参加人数：75名

○MPTA新時代構想会議

1. 構成員  
代表：渡邊好孝  
参加：藤野隆喜、村上賢一、榊 望、阿部 功、鈴木 博人、櫻井健太郎
2. 会議：1回開催
3. 事業報告
  - 1) 次年度計画、委員会再編検討等

○組織検討委員会

2. 会議：実施なし
3. 事業報告
  - 1) 理事会へ委員会再編提言
  - 2) 各種規程整備作業

○第39回東北理学療法学会実行委員会

3. 事業報告
  - 1) 第40回東北理学療法学会（秋田）引継事業

○60周年・法人20周年記念誌編集委員会

1. 構成員

委員長：櫻井健太郎

資料保管・財務：櫻井健太郎

委員：藤野隆喜、渡邊好孝

2. 事業報告

50周年記念事業以降、県土会で開催された各部局の事業のまとめ  
沿革作成に関する情報収集作業などを実施

○循環器病対策推進委員会

1. 構成員

委員長：高橋 一揮

2. 会議：なし

3. 事業報告

第2回循環器病対策基本法 リハビリテーション担当者情報交換会  
(日本循環器理学療法学会)

日時：2023年2月8日

令和4年度 一般社団法人 宮城県理学療法士会 期末決算報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

【一般会計】

<収入の部>

(単位:円)

大科目	中科目	令和4年度予算	令和4年度期末決算	差額	備考
<b>会費収入</b>	会費収入	<b>16,515,000</b>	<b>17,176,700</b>	<b>661,700</b>	
	会費	14,850,000	15,192,000	342,000	2022年度年会費9,000@409名、2022年度年会費(新入会員)9,000@106名、2023年度年会費9,000@1,173名
	士会援助金	1,665,000	1,984,700	319,700	士会援助金1,500,000+100@1,527名、生涯学習制度に関する援助金 200,000+2,000@前年度末時点の新入会員数(66名)
<b>事業収入</b>		<b>13,391,500</b>	<b>5,477,936</b>	<b>△ 7,913,564</b>	
<b>事業局</b>		<b>1,020,000</b>	<b>1,317,840</b>	<b>297,840</b>	
	公益事業部	1,000,000	1,317,840	317,840	市町村委託事業、宮城県老人クラブ連合会
	士会事業部	20,000	0	△ 20,000	
<b>学術局</b>		<b>457,500</b>	<b>402,891</b>	<b>△ 54,609</b>	
	学術大会部	457,500	402,891	△ 54,609	学術大会参加費
	専門領域研究部	0	0	0	
<b>教育局</b>		<b>11,370,000</b>	<b>2,539,610</b>	<b>△ 8,830,390</b>	
	生涯学習部	11,370,000	2,539,610	△ 8,830,390	
	前期・後期研修班	0	0	0	
	登録PT班	3,870,000	2,539,610	△ 1,330,390	研修会受講費、協会補助金
	認定専門PT班	7,500,000	0	△ 7,500,000	
	教育部	0	0	0	
<b>社会局</b>		<b>40,000</b>	<b>10,000</b>	<b>△ 30,000</b>	
	予防と健康づくり部	0	0	0	
	スポーツ部	15,000	10,000	△ 5,000	スタッフ派遣謝礼金
	医療保険部	0	0	0	
	急性期班	0	0	0	
	回復期班	0	0	0	
	介護保険部	25,000	0	△ 25,000	
	生活期班	25,000	0	△ 25,000	
<b>ブロック局</b>		<b>459,000</b>	<b>204,006</b>	<b>△ 254,994</b>	
	仙南支部	20,000	0	△ 20,000	
	岩沼支部	52,500	0	△ 52,500	
	太白支部	100,000	43,590	△ 56,410	
	青葉支部	16,500	129,916	113,416	
	若林支部	15,000	0	△ 15,000	
	宮城野支部	15,000	0	△ 15,000	
	泉支部	20,000	0	△ 20,000	
	塩釜支部	5,000	0	△ 5,000	
	黒川支部	5,000	0	△ 5,000	
	大崎支部	5,000	0	△ 5,000	
	石巻支部	5,000	0	△ 5,000	
	栗原支部	30,000	0	△ 30,000	
	登米支部	5,000	0	△ 5,000	
	気仙沼支部	165,000	30,500	△ 134,500	研修会参加費
<b>委員会</b>		<b>45,000</b>	<b>1,003,589</b>	<b>958,589</b>	
<b>常設委員会</b>	E-nudge委員会	35,000	0	△ 35,000	
	国際交流・支援等委員会	10,000	1,003,589	993,589	協会委託事業費
<b>雑収入</b>		<b>132,000</b>	<b>14,297</b>	<b>△ 117,703</b>	
	受取利息	2,000	312	△ 1,688	
	雑収入	130,000	13,985	△ 116,015	メディカルオンライン、サンメディア、医学中央雑誌文献使用許諾料、源泉所得税還付金
<b>当期収入合計(A)</b>		<b>30,038,500</b>	<b>22,668,933</b>	<b>△ 7,369,567</b>	
<b>前年度繰越金</b>		<b>28,558,682</b>	<b>28,558,682</b>	<b>0</b>	
<b>収入合計(B)</b>		<b>58,597,182</b>	<b>51,227,615</b>	<b>△ 7,369,567</b>	

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和4年度予算	令和4年度期末決算	差額	備考
<b>事業費支出</b>		<b>28,825,160</b>	<b>14,275,663</b>	<b>14,549,497</b>	
<b>事務局</b>		<b>4,094,200</b>	<b>3,305,993</b>	<b>788,207</b>	
	総務部	2,850,000	2,184,929	665,071	
	総務費	200,000	67,835	132,165	寄附金
	広告後援費	150,000	114,400	35,600	各種広告(計3回)
	資料発送印刷費	1,200,000	824,017	375,983	総会資料印刷発送費
	保険料	1,300,000	1,178,677	121,323	メットライフ生命保険料、企業財産保険
	会員情報管理部	55,000	0	55,000	
	会員管理費	55,000	0	55,000	
	広報部	1,189,200	1,121,064	68,136	
	サーバー管理費	39,600	79,200	△ 39,600	サーバー管理、ホームページ管理更新費
	ホームページ外注	39,600	55,000	△ 15,400	ホームページ作り替え費用
	ニュース印刷発送費	900,000	773,457	126,543	県士会ニュース発送費
	FAXニュース通信費	210,000	213,407	△ 3,407	FAXニュース(随時)
	広告宣伝費	0	0	0	業務移行のため予算なし
	渉外費	0	0	0	業務移行のため予算なし
	イベント会場費	0	0	0	業務移行のため予算なし
<b>事業局</b>		<b>1,200,000</b>	<b>1,553,448</b>	<b>△ 353,448</b>	
	公益事業部	1,000,000	1,400,848	△ 400,848	委託事業講師謝金、リハ専門職協会支援金
	土会事業部	100,000	0	100,000	
	法人管理部	100,000	152,600	△ 52,600	法人登記手続き費用、行政書士顧問契約報酬
<b>財務局</b>		<b>4,105,000</b>	<b>3,474,006</b>	<b>630,994</b>	
	経理財務部	4,105,000	3,474,006	630,994	
	会計費	600,000	550,878	49,122	市民税・県民税、源泉所得税
	東北ブロック協議会支援金	1,155,000	1,096,200	58,800	
	役員行動・管理費	1,800,000	1,348,033	451,967	携帯電話料金、PW代、交通費
	税務委託費	550,000	478,895	71,105	会計顧問報酬
<b>学術局</b>		<b>2,755,000</b>	<b>1,348,241</b>	<b>1,406,759</b>	
	学術大会部	1,230,000	546,668	683,332	
	学術大会費	930,000	321,749	608,251	
	抄録等印刷発送費	200,000	151,989	48,011	
	会場費	100,000	72,930	27,070	
	専門領域研究部	555,000	0	555,000	
	学術誌部	555,000	0	555,000	
	通信運搬費・事務用品費	10,000	0	10,000	
	原稿料	60,000	30,000	30,000	
	印刷製本費	900,000	771,573	128,427	理学療法のみみ33巻1号
<b>教育局</b>		<b>9,136,000</b>	<b>2,086,543</b>	<b>7,049,457</b>	
	生涯学習部	8,776,000	2,086,543	6,689,457	
	前期・後期研修班	406,000	27,160	378,840	講師謝金、備品消耗品費等
	登録PT班	4,200,000	2,059,383	2,140,617	講師謝金、ボランティア費、備品消耗品費等
	認定専門PT班	4,170,000	0	4,170,000	
	教育部	360,000	0	360,000	
	研修会費	360,000	0	360,000	
<b>社会局</b>		<b>585,000</b>	<b>158,740</b>	<b>426,260</b>	
	予防と健康づくり部	195,000	61,140	133,860	県労連イベント、仙台市介護予防月間
	スポーツ部	240,000	97,600	142,400	チャリティーマッチin女川、国際車いすテニス大会
	医療保険部	100,000	0	100,000	
	急性期班	50,000	0	50,000	
	回復期班	50,000	0	50,000	
	介護保険部	50,000	0	50,000	
	生活期班	50,000	0	50,000	
<b>ブロック局</b>		<b>2,709,864</b>	<b>623,349</b>	<b>2,086,515</b>	
	仙南支部	270,000	0	270,000	
	岩沼支部	40,000	0	40,000	
	太白支部	133,644	41,921	91,723	
	青葉支部	100,000	110,869	△ 10,869	仙台圏支部合同研修会
	若林支部	70,000	0	70,000	
	宮城野支部	70,000	0	70,000	
	泉支部	50,000	0	50,000	
	塩釜支部	50,000	60,000	△ 10,000	研修会
	黒川支部	50,000	0	50,000	
	大崎支部	100,000	0	100,000	
	石巻支部	250,000	0	250,000	
	栗原支部	305,000	0	305,000	
	登米支部	120,000	0	120,000	
	気仙沼支部	1,101,220	410,559	690,661	研修会、備品購入費
<b>委員会</b>		<b>4,240,096</b>	<b>1,725,343</b>	<b>2,514,753</b>	
	選挙管理委員会	0	0	0	
<b>常設委員会</b>	災害支援対策委員会	278,096	80,410	197,686	JRAT MIYAGI年会費、交通費
	表彰委員会	10,000	0	10,000	
	3職種リハ振興委員会	30,000	0	30,000	
	地域包括ケア人材育成委員会	400,000	88,000	312,000	
	E-nudge委員会	1,360,000	172,667	1,187,333	交流会(1回)、定期勉強会(7回)
	臨床実習指導者講習会運営委員会	400,000	329,953	70,047	臨床実習指導者講習会(県士会:計1回、県内養成校:計6回)
	ICT活用推進委員会	75,000	4,400	70,600	zoom単月契約料
	理学療法の日運営委員会	100,000	0	100,000	
	組織調査委員会	10,000	0	10,000	

諮問委員会 特設委員会	先進リハ機器活用推進委員会	15,000	0	15,000	
	政策検討委員会	1,150,000	1,001,140	148,860	政策検討に関する会議、東北ブロック主催研修会開催協力金
	国際交流・支援等委員会	282,000	48,333	233,667	研修会
	MPTA新時代構想会議	100,000	440	99,560	交通費
	組織検討委員会	10,000	0	10,000	
	東京オリパラ推進委員会	0	0	0	東京大会終了のため
	第39回東北理学療法学会大会準備実行委員会	0	0	0	
	60周年・法人20周年記念誌編集委員会	10,000	0	10,000	
	循環器病対策推進委員会	10,000	0	10,000	

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和4年度予算	令和4年度期末決算	差額	備考
<b>管理費支出</b>		<b>5,590,900</b>	<b>3,089,057</b>	<b>2,501,843</b>	
<b>事務局</b>		<b>2,704,000</b>	<b>2,547,761</b>	<b>156,239</b>	
	総務部	2,650,000	2,547,761	102,239	
	事務所費	1,500,000	1,296,348	203,652	家賃、駐車場代、通信費、水道光熱費等
	総務費	1,050,000	1,251,413	△ 201,413	人件費、会議費、郵送代
	予備費	100,000	0	100,000	
	会員情報管理部	14,000	0	14,000	
	会計管理費	14,000	0	14,000	
	広報部	40,000	0	40,000	
	広報班	40,000	0	40,000	
	渉外班	0	0	0	業務移行のため予算なし
<b>事業局</b>		<b>50,000</b>	<b>1,323</b>	<b>48,677</b>	
	公益事業部	25,000	1,323	23,677	郵送代、振込手数料
	士会事業部	15,000	0	15,000	
	法人管理部	10,000	0	10,000	
<b>財務局</b>		<b>200,000</b>	<b>136,882</b>	<b>63,118</b>	
	経理財務部	200,000	136,882	63,118	支払手数料、交通費、事務用品費
<b>学術局</b>		<b>190,000</b>	<b>19,604</b>	<b>170,396</b>	
	学術大会部	130,000	19,604	110,396	会議費、交通費
	専門領域研究部	50,000	0	50,000	
	学術誌部	10,000	0	10,000	
<b>教育局</b>		<b>728,000</b>	<b>54,432</b>	<b>673,568</b>	
	生涯学習部	688,000	54,432	633,568	
	前期・後期研修班	28,000	200	27,800	会議費
	登録PT班	260,000	54,232	205,768	運営会議、交通費
	認定専門PT班	400,000	0	400,000	
	教育部	40,000	0	40,000	
<b>社会局</b>		<b>283,000</b>	<b>20,564</b>	<b>262,436</b>	
	予防と健康づくり部	216,000	19,484	196,516	会議費、旅費交通費
	スポーツ部	22,000	0	22,000	
	医療保険部	30,000	1,080	28,920	
	急性期班	15,000	1,080	13,920	郵送費
	回復期班	15,000	0	15,000	
	介護保険部	15,000	0	15,000	
	生活期班	15,000	0	15,000	
<b>ブロック局</b>		<b>552,900</b>	<b>206,437</b>	<b>346,463</b>	
	仙南支部	130,000	0	130,000	
	岩沼支部	10,000	0	10,000	
	太白支部	24,900	9,126	15,774	
	青葉支部	20,000	13,131	6,869	
	若林支部	10,000	0	10,000	
	宮城野支部	10,000	0	10,000	
	泉支部	10,000	0	10,000	
	塩釜支部	160,000	153,400	6,600	PC代
	黒川支部	10,000	0	10,000	
	大崎支部	26,000	0	26,000	
	石巻支部	30,000	0	30,000	
	栗原支部	50,000	0	50,000	
	登米支部	17,000	0	17,000	
	気仙沼支部	45,000	30,780	14,220	会議費
<b>委員会</b>		<b>783,000</b>	<b>102,054</b>	<b>680,946</b>	
<b>常設委員会</b>	選挙管理委員会	5,000	0	5,000	
	災害支援対策委員会	42,000	0	42,000	
	表彰委員会	5,000	0	5,000	
	3職種リハ振興委員会	23,000	9,180	13,820	
	地域包括ケア人材育成委員会	50,000	0	50,000	
	E-nudge委員会	246,000	66,000	180,000	LINE公式アカウント維持費等
	臨床実習指導者講習会運営委員会	15,000	7,797	7,203	運営会議
	ICT活用推進委員会	75,000	0	75,000	
	理学療法の日運営委員会	10,000	0	10,000	
	組織調査委員会	10,000	0	10,000	
	先進リハ機器活用推進委員会	10,000	0	10,000	
	政策検討委員会	50,000	0	50,000	
<b>諮問委員会</b>	国際交流・支援等委員会	62,000	0	62,000	
	MPTA新時代構想会議	50,000	19,077	30,923	会議費
	組織検討委員会	10,000	0	10,000	

特設委員会	東京オリパラ推進委員会	0	0	0	東京大会終了のため
	第39回東北理学療法学会大会実行委員会	100,000	0	100,000	
	60周年・法人20周年記念誌編集委員会	10,000	0	10,000	
	循環器病対策推進委員会	10,000	0	10,000	
雑費		100,000	0	100,000	

予備費	24,181,122	0	24,181,122	
-----	------------	---	------------	--

当期支出合計(C)	58,597,182	17,364,720	41,232,462	
当期収支差額(A-C)	△ 28,558,682	5,304,213	33,862,895	
繰越収支差額(B-C)	0	33,862,895	33,862,895	

事業費支出率	83.8%	82.2%
管理費支出率	16.2%	17.8%
事業費執行率		49.5%
管理費執行率		55.3%

【特別会計】

1) 震災復興支援の部

残高	3,411,262
----	-----------

2023年4月7日

## 2022年度期末監査報告書

一般社団法人宮城県理学療法士会  
会長 渡邊 好孝 様

監事 黒後 裕彦  
三浦 幸一  
遠藤 伸也



一般社団法人宮城県理学療法士会定款 第4章第15条の規定により、2022年度の会務並びに会計の監査を実施したので報告する。

### 記

監査日時 2023年4月6日(木) 19:30~20:45  
場 所 宮城県理学療法士会事務所  
出席者 財務局 新山正都  
監 事 黒後裕彦、三浦幸一、遠藤伸也  
監査方法 2022年4月1日から2023年3月31日までの、会務については、各部局における活動状況について、会計については、決算報告書および各部の事業収支について監査を行った。

### 監査結果

- (1) 会務について  
理事会、部長会については、理事会に出席し、他の会議については、資料に基づいて監査した結果、業務の執行は適正に行われたものと認める。
- (2) 会計について  
決算報告書を監査した結果、財産は適正に管理運営されているものと認める。

### 監査考察

- (1) 会務について  
研修事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で縮小を余儀なくされた。しかしながら協会からの事業委託を受ける等の新たな試みもあった。ブロック局事業についても支部合同での開催や、リモートの活用で活性化されている。
- (2) 会計について  
新入会員数が例年より増加した。新卒向けの企画等の働きかけが効果的だったと推測される。引き続き会員の勧誘と会費納入促進が継続的に必要と考える。会議等がオンラインで行われたために活動予算の執行率が低く、そのため支出も抑えられていた。次年度は感染症の状況を考慮し、オンラインも活用しつつ各種の事業を拡大していく事が望まれる。

## 令和5年度事業計画（案）

会長 渡邊 好孝

2023年5月、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同等の「5類」へ引き下げられ、これを機に「アフターコロナ社会」へ向けた動きが少しずつ加速していく兆しが見えます。2020年のコロナ禍より、デジタル社会の基盤整備に拍車がかかっています。旧来型のプロセス重視のマネジメントにて事業計画を履行していただくだけでは時代の波を乗り越えられない現実もあります。理学療法士に関わるすべての問題や課題に対して、柔軟かつ素早い情勢判断と行動をすることが求められます。

変化に強い組織運営を行なうためにも、昨年度に引き続きブロック局支部活動を推進してまいります。支部の特性や実情を鑑みた Well Being（幸福、健康）の向上に寄与する取り組みより“自己成長や社会的な意義”を実感できる行動をしてまいります。

対面形式の研修会等も増えることが予想されます。体温を感じる距離で皆さんとお会いすることを楽しみにしております。

### 《令和5年度計画案》

#### ●未来への投資 2023：

『心を繋ぐ』；会員同士が“貢献・成長・協力”を実感できる行動の実践

（役割をバトンタッチすることではありません）

『理学療法の機能的価値の追求・追究と社会的価値を提供する MPTA 事業を推進』

#### ◎ブランディング：共感や信頼を通して MPTA 利用価値の向上を図る

##### I. インナーブランディング：理解浸透

会員に対して：PT 協会・MPTA の事業、取り組み、目指すべき姿を理解浸透させるための啓発活動。会員の成長に繋がる機会を提供。会員の成長実感及び満足度向上  
会員満足（Employee satisfaction）。

##### II. アウターブランディング：理学療法士の認知拡大

社会に対して：対外的な各種コミュニケーション活動より、MPTA と理学療法を訴求し認知度を高める。社会的価値を向上し、理学療法士の更なる利用拡大を目指す。  
顧客満足（Customer Satisfaction）と社会満足（Social Satisfaction）。

#### ◎重点事業：MPTA 成長戦略の3本柱

##### ①自律分散型協調組織育成：支部事業の支援

- ・中央集権的な MPTA を再考し各支部が自律し活動できるよう支援する。
- ・Well Being（幸福、健康）の向上に寄与する予防的視点と、感染症や自然災害に強い社会づくり推進する。地域実情に則した、柔軟で実効性のある解決策を提案する。MPTA との情報連携によって相互協力することで、自律分散型協調組織の強みを発揮する。
- ・宮城県民の健康課題改善に取り組む事業展開を企画する。
- ・支部の連合事業の推進。E-nudge 委員会とのコラボ事業の推進。ユニークな人材の登用推進。
- ・理学療法士の地方議員誕生に繋げる。

##### ②E-nudge 委員会：誰もが元気になる委員会活動支援

- ・これまで「IKIGAI 2020」「AKOGARE 2021」「YARIGAI 2022」のテーマの下、role model や career coach として会員の行動を nudge し成果を上げてきた。
- ・『TSUNAGARI 2023』を本年度の実践テーマとし、自己の成長と仲間の成長を喜び・良識で繋がりをあえる行動を“Nudge”し続ける。
- ・MPTA と個人の新たな取り組みを“芽吹かせ・芽吹きを支援する”委員会とする。
- ・国策「仕事と家庭の両立支援対策」に関する企画。
- ・加速している社会変革の中、SDG s（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）をも



意識し“誰一人として取り残さない・置いてきぼりにしない、希望のある未来を共に創造する”委員会活動を展開する。

\*PDCA（入念な計画：決めたことから行動する考え）も大切ではあるが、臨機応変な対応が求められることも多い。そのためOODA（情勢判断：TPO；目的・場所・機会から行動する考え）や、DCAP（行動優先：目的意義に基づき、情報と時間の関係を鑑み軌道修正しながら行動する）を学び実践することも大切。未来は確実に見通せるものではないため、複数の道を歩むことで“仕事の意義”を理性と感性から学ぶことを“Nudge”する。

③政策検討委員会の事業推進：政策に関心を持ち行動ができる

- ・宮城県理学療法士連盟と連携：『理学療法士の社会的価値を国民に提供し続けること。理学療法士の生活を守ることを政策から学ぶ』。
- ・意識改革：自分たちの未来は自分たちで創ることを知り、賢く（Smart）行動している者が民主主義の恩恵を得ています。政治力・政治的発言力を持つことで現在の延長線上に想定できる未来は訪れます。政治に対する目覚めを促す。

～ 継続事業 ～

○臨床実習指導者育成：

- ・MPTA 主催の臨床実習指導者講習会開催。養成校開催時の運営支援。

○理学療法士を看板とする NPO や個人事業者支援：

- ・多様な分野で活動する理学療法士が増えている。先進事例を紹介し支援する。多様性を学ぶ。

○区市町村各種事業への協力

○循環器病対策推進委員会：宮城県民の健康寿命の延伸を目指す。

- ・基本法に基づく情報交換。宮城県への情報提供。
- ・脳卒中と心臓病に分け、二本立てとする（その他の循環器病も含む）研修会開催。
- ・心臓リハビリテーションに関する研修会の企画と開催

○先進リハ機器活用推進委員会：先進リハ機器導入施設、メーカー等と連携し研修会開催

○組織率の向上：新卒者・未入会者の加入促進

○登録理学療法士 100%を目指す。

◇令和 5 年度の主な事業（案）

- ：各局・部・委員会事業計画案をご参照ください。

## 令和5年度事業計画

(事務局)

### 総務部

#### 1. 事業計画

- 1) 理事会会議録記録、整理、保管事業
- 2) 各種会議運営、調整事業
- 3) 各局・各部との連絡、調整事業
- 4) 各種慶弔事業
- 5) 各種文書受領事業
- 6) 各種文書発信事業
- 7) 総会資料作成事業  
第15回一般社団法人宮城県理学療法士会総会資料の作成・発行
- 8) 事務器購入事業：名刺・封筒等の購入
- 9) 事務器整備事業：購入物品の管理および修理
- 10) 広告や後援等
- 11) 事務職員雇用管理

#### 2. 運営計画

部会は年1回開催予定

### 会員情報管理部

#### 1. 事業計画

- 1) 会員管理事業（会員動向・管理、包括的会員管理システムの対応）
- 2) 会員名簿作成・管理事業（会員現状の把握・管理・情報提供）

#### 2. 運営計画

部会は必要時開催

### 広報部

#### 1. 事業計画

- 1) ニュース編集・発送事業  
年2回  
発行予定： NO.171（2023年6月）  
NO.172（2024年1月）  
内容： 年2回発行予定  
原稿回収・編集作業・印刷依頼（発送含め業者委託）
- 2) FAXニュース編集・配信事業  
研修会等のお知らせ 随時配信（年間20-30件）  
原稿回収・編集作業・配信（NTT FAX配信サービス利用）
- 3) ホームページ管理事業  
ホームページ適宜変更

(財務局)

### 経理財務部

#### 1. 事業計画

- 1) 会費に関する事業
  - ① 公益社団法人 日本理学療法士協会からの県士会費、士会援助金講習会受講費受領
  - ② 会費納入に関する会員への連絡
- 2) 会計事業
  - ① 経費の仮払い・立替金精算
  - ② 事務員の給与支払、源泉徴収票の送付
  - ③ 各種請求の振込や源泉所得税の納付
  - ④ 講師料に係る支払調書の作成と送付
  - ⑤ マイナンバー、不動産使用に係る法定調書の作成・提出

- ⑥収支予算・決算書の作成
- ⑦役員の交通費、渉外費等の執行・管理
- ⑧各部局における事業費・運営費管理・運用の円滑化

## 2. 運営計画

- 1) 部会：適宜開催
- 2) 監査：前期末及び年度末に会計監査を実施予定

(事業局)

### 公益事業部

#### 1. 事業計画

- 1) 3士会協働事業の管理・運営
- 2) 協会主催や市町村支援事業等の新規事業の管理・運営
- 3) その他記念事業等の管理・運営

#### 2. 運営計画

- 部会を適宜開催

### 士会事業部

#### 1. 事業計画

- 1) 会員親睦事業(新型コロナウイルス感染状況に合わせて企画)
- 2) 就職支援事業(求人情報掲載に関する窓口)
- 3) 他部局開催の事業についてのサポート及び調整
- 4) その他士会内での新規事業等に関する支援・調整

#### 2. 運営計画

- 部会を適宜開催

### 法人管理部

#### 1. 事業計画

- 1) 法人運営に関する書類管理・保管
- 2) 法人運営に関する登記等の手続き

#### 2. 運営計画

- 部会を適宜開催

(学術局)

### 学術大会部

#### 1. 事業計画

- 第27回宮城県理学療法士学術大会
- 日時：2024年2月4日(日)
- テーマ：「躍動する理学療法(仮)」
- 会場：東北文化学園大学+WEB

#### 2. 運営計画

- 部会を年間2回程度開催予定

### 専門領域研究部

#### 1. 事業計画

- 1) 宮城県理学療法士会「研究助成制度」の設立と運営
- 2) 県士会会員における現有専門・認定理学療法士取得者間の交流事業
- 3) 研修会開催(テーマ：仮)研究活動について)

#### 2. 運営計画

- 1) 部会を年間2回程度開催予定

### 学術誌部

#### 1. 事業計画

- 1) 理学療法の歩み編集発行事業

## 第35巻1号

内容：第26回宮城県理学療法学会の講演内容に対して特別寄稿論文を依頼しており、掲載を予定している。

また、随時研究論文を募集するとともに、特別寄稿論文や養成校紹介、施設紹介に関し検討を進める。

予定：

- (1) 巻頭言 (2) 特別寄稿：3題程度 (学会関連と一般) (3) 研究報告：3題程度  
(4) 講座：1題 (5) 施設紹介：1施設 (6) 養成校紹介：1校

発行：2024年3月予定

## 2. 運営計画

部会を年間2回開催予定。論文のweb化を継続検討

(教育局)

## 登録理学療法士班

### 1. 事業計画

- 1) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の基礎-  
日時：6月17日(土)  
会場：東北文化学園大学(ハイブリッド開催予定)  
講師：藤澤宏幸, 村上賢一, 我妻昂樹
- 2) 基礎からわかる運動生理学入門~運動処方も怖くない!~  
日時：6月11日(日)  
会場：東北文化学園大学(ハイブリッド開催予定)  
講師：鈴木誠, 高橋一揮, 小野部純, 釦明佳代子
- 3) 心理学に基づいた運動学習理論アプローチによる運動・動作の指導方法  
日時：7月8日(土)  
会場：東北文化学園大学(ハイブリッド開催予定)  
講師：鈴木博人, 我妻昂樹
- 4) 臨床に役立つ身体運動学-日常動作の分析とその臨床応用-  
日時：8月19日(土)  
会場：東北文化学園大学(ハイブリッド開催予定)  
講師：藤澤宏幸, 村上賢一, 鈴木博人
- 5) ハンドリング技術 -基本的な操作法から症例を対象とした操作法まで-  
日時：7月29日(土)  
会場：東北文化学園大学(ハイブリッド開催予定)  
講師：鈴木誠, 村上賢一
- 6) 呼吸リハビリテーション研修会  
開催日：10月21日(土)-22日(日)  
会場：Wed開催予定(zoom)  
講師：小川浩正氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野  
黒澤一氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野  
齋藤浩二氏 仙台整形外科病院  
高橋識至氏 東北医科薬科大学若林病院  
中田隆文氏 マリオス小林内科クリニック  
高橋一揮氏 東北文化学園大学  
藤村伸氏 東北医科薬科大学病院  
合田尚弘氏 東北医科薬科大学病院  
澤邊泰氏 大崎市民病院
- 7) 身体運動学から捉えるバランス制御と理学療法アプローチ  
日時：11月5日(日)  
会場：東北文化学園大学(ハイブリッド開催予定)  
講師：藤澤宏幸, 鈴木誠
- 8) 身体活動に伴う呼吸循環応答 - 運動負荷試験の見方が変わる -  
日時：未定  
会場：Web開催予定(zoom)  
講師：高橋一揮, 小野部純, 釦明佳代子

- 9) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の臨床応用-  
 日時：11月25日（土）-26日（日）  
 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）  
 講師：藤澤宏幸，村上賢一，鈴木博人
- 10) 地域理学療法士の展開  
 日時：2024年1月14日（日）  
 会場：Web開催予定  
 講師：阿部功，芝崎淳，中田隆文
- 11) 回復期における脳卒中患者に対するリハビリテーション  
 ～急性期から回復期、回復期から生活期にかけて～  
 日時：11月11日（土）  
 会場：Web開催予定（zoom）  
 講師：阿部千恵，木村裕，工藤慎也，佐々木友也
- 12) 行動制約モデルに基づく症例検討  
 日時：9月2日（土）  
 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）  
 講師：藤澤宏幸，村上賢一，我妻昂樹，松坂大毅

#### 前期後期研修班

##### 1. 事業計画

###### 1) 新入才リエントリー開催事業

日時：5月28日（日）

内容：・テーマ1 前期研修A-1 職業人と倫理  
 ・新生涯学習システムについて

会場：東北文化学園大学

###### 2) 症例検討会開催事業

日時：発表者を随時募集し、応募があり次第開催（各領域3回程度を予定）

内容：後期研修 E領域別研修（事例） E-1 神経系理学療法学  
 E-2 運動器障害系理学療法学  
 E-3 内部障害系理学療法学

※前期研修履修者について、自施設に登録理学療法士がない場合のみ、  
 前期研修D（実地研修）D-2症例検討会の聴講、として受講できる。

会場：オンライン開催

#### 認定専門理学療法士班

##### 1. 事業計画

###### 1) 認定理学療法士臨床認定講座

・神経分野 オンライン形式

講師：村上賢一，片岡洋樹，関崇志，神将文，佐々木友也，阿部千恵，安孫子洋，  
 三田村徳，芝崎淳，門脇敬

・内部分野 オンライン形式

講師：高橋一揮，藤村伸，前田里美，尾形知美，鈴木翔，片山望，廣瀬景子，藤原裕太

・運動器分野 オンライン形式 講師：未定

開催時期 2024年2～3月を予定

#### 教育部

##### 1. 事業計画

検討中

（社会局）

#### 予防と健康づくり部

##### 1. 事業計画

###### 1) 理学療法の日／全国統一介護予防・健康増進キャンペーン

内容：ブース出展（運動機能チェック）

- ・測定項目  
握力、ファンクショナルリーチテスト、立ち上がりテスト、2ステップテスト、  
体組成計、ザリッツ
- ・測定者へ測定結果のフィードバック
- ・理学療法士についての広報活動

#### 介護予防体操

- ・宮城県理学療法士会オリジナル体操（元気モリモリ頑張っぺ体操）の実施

#### 2) 仙台市介護予防月間

##### 仙台市介護予防月間 オープニングイベント

内容：ブース出展（運動機能チェック）

- ・測定項目…握力、ファンクショナルリーチテスト、立ち上がりテスト、  
2ステップテスト、体組成計、ザリッツ

- ・測定者へ測定結果のフィードバック

- ・理学療法士についての広報活動

##### ミニ介護予防教室

- ・介護予防に関連する講話

- ・宮城県理学療法士会オリジナル体操（元気モリモリ頑張っぺ体操）の実施

#### 3) 仙台市市民センターとの共催イベント（3会場を予定）

内容：地域住民に対して介護予防教室の提供

- ・各市民センターとの打ち合わせを行い、講話の実施

- ・宮城県理学療法士会オリジナル体操（元気モリモリ頑張っぺ体操）の実施

#### 4) 耳の日記念手話祭り

内容：健康医療コーナーブースを展示会場内の一角に設け、参加者に対して  
日常生活上での日常生活動作、身体に対しての情報提供や健康相談、  
握力測定等を行う。

#### 5) その他

- ・元気アップフェアinおおがわらへの派遣
- ・宮城県老人クラブ連合会からの講師派遣依頼
- ・大郷町いきいき百歳体操への講師派遣  
⇒派遣依頼があった場合、その都度対応する。

#### 2. 運営計画

- ・会議を年間5～6回予定。
- ・会議は事業前の開催を主とし、対面での開催を前提とする。
- ・部員の活動に対するボランティア費等を見直す。
- ・部内で広報担当を設け、県士会ホームページを有効活用する。

#### スポーツ部

##### 1. 事業計画

##### 1) スポーツリハビリテーション事業

##### ① 東北障がい者選手権水泳競技大会

宮城県・仙台市知的障害者水泳大会

令和4年6月頃 会場セントラルスポーツ宮城G21プール

大会評価役員とともに、対象となっている選手の障害の程度を評価し、  
その結果に基づきクラス分けを行う。

##### ② 女子サッカーチャリティーマッチin 女川

令和4年6月頃 女川スタジアム

コンディショニングブースを開設し、参加者のケガの応急処置、コンディ  
ショニングを行う。

##### ③ 国際車いすテニス大会「SENDAI OPEN 2023」

令和5年7月下旬～8月上旬頃 仙台・泉総合運動場テニスコート

コンディショニングルームを開設し活動を行う。

##### ④ 身体障がい者のためのプール体験プロジェクト

一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会と共催。身体に障害を持つ大人たち、  
子どもたちが、スポーツや健康に取り組むきっかけづくりを行うプロジェクトに  
参加。年間12回の体験会の支援と、4回の打ち合わせに参加予定。

##### 2) 研修会開催事業

テーマ：未定 日時：未定 講師：未定

2. 運営計画  
部会を年間4回開催（予定）

#### 医療保険部

1. 事業計画
  - 1) 研修会開催事業：リハビリテーションに関わる診療報酬情報交換会の開催
  - 2) 情報収集事業：日本理学療法士協会診療報酬担当のメーリングリストからの情報収集  
日本理学療法協会等が主催する診療報酬に関わる講習会への参加
  - 3) 情報提供事業：情報交換会の開催  
会員へ診療報酬に関わる情報提供
  - 4) その他
2. 運営計画  
年3回部会開催予定。

#### 介護保険部

1. 事業計画
  - 1) 各種会議への出席  
仙台市ひとにやさしいまちづくり推進協議会等
  - 2) 介護保険情報の収集・提供  
必要に応じて県士会ホームページへの情報掲載や、疑義解釈等の確認を行う。
  - 3) 介護保険関連のアンケート・研究調査の調整  
日本理学療法士協会等からのアンケート・調査依頼への調整・取りまとめを行う
  - 4) 介護保険関連施設勤務者による症例報告会
  - 5) 介護報酬情報交換会
2. 運営計画  
部会を年4回開催予定  
部長交代：渡辺和良（総合南東北病院）

（ブロック局）

#### 仙南支部

1. 事業計画
  - 1) 研修会事業  
仙南・岩沼支部共同開催研修会 年1回  
仙南・岩沼支部共同開催症例検討会 年1回
2. 運営計画  
運営会議 年2回

#### 岩沼支部

1. 事業計画
  - 1) 研修会事業  
仙南・岩沼支部共同開催研修会 年1回  
仙南・岩沼支部共同開催症例検討会 年1回
2. 運営計画  
運営会議 年2回

#### 太白支部

1. 事業計画
  - ・太白支部主催の研修会を開催  
「脳卒中者の歩行再建を考える研修会 第14回」  
開催日：未定
2. 運営計画  
運営会議：3回開催

#### 青葉支部

1. 事業計画
  - ①青葉支部主催の講習会を1回開催予定（詳細は検討中）
  - ②青葉支部主催の交流会を1回開催予定（詳細は検討中）
2. 会議  
年2回開催予定

#### 若林支部

1. 事業計画  
県内・外の理学療法士を講師として招いての研修会を1回、  
領域別研修（事例）を1回、合計2回の研修を開催予定
2. 運営計画  
会議：2回開催予定

#### 宮城野支部

1. 事業計画
  - 1) 宮城野支部運営会議の開催
  - 2) 宮城野支部主催研修会の開催
2. 運営計画  
会議：適宜開催

#### 泉支部

1. 事業計画
  - ①支部の組織作り
  - ②連絡網の作成
  - ③支部での研修会の企画運営等
2. 運営計画  
会議：適宜開催

#### 塩釜支部

1. 事業計画  
講演会開催予定
2. 運営計画  
開催予定

#### 黒川支部

1. 会議：調整中
2. 事業計画
  - 1) 支部の組織づくり
  - 2) 支部意見交換会  
開催日：未定  
開催場所：オンラインを想定
  - 3) 支部合同研修会  
開催日：未定

#### 大崎支部

1. 事業計画
  - 1) 研修会 一般研修事業  
テーマ：「内部障害に対する理学療法 ?呼吸と循環に着目して」  
日時：（令和5年8月26日）  
講師：澤邊 泰先生（大崎市民病院 鹿島台分院院）  
開催場所：検討中  
参加人数：30人程度
2. 運営計画  
運営会議を年1回開催



## 石巻支部

1. 事業計画
  - ①支部内研修会を実施（3回／年程度）
  - ②症例発表会を実施（1回／年）
2. 会議  
5回／年程度実施予定

## 栗原支部

1. 事業計画：調整中
2. 会議：調整中

## 登米支部

1. 事業計画
  - 1) 一般研修会事業  
外部講師を招いての研修会を1回開催
  - 2) 介護予防運動普及啓発事業  
地域の要請に応じて介護予防講座を年10回開催
2. 運営計画  
運営会議を年2回実施

## 気仙沼支部

1. 事業計画
  - 1) 一般研修会事業  
外部講師を招いての研修会を9回開催  
症例発表を1回開催
  - 2) スポーツ交流会
2. 運営会議  
適宜開催予定

（各種委員会）

## ○選挙管理委員会

1. 事業計画
  - 1) 令和6年度役員改選選挙
2. 運営計画  
委員会適宜開催

## ○災害支援対策委員会

1. 事業計画
  - 1) 一般研修会事業  
沿岸部（3地区）にて宮城県沖地震に関する研修・演習を実施
  - 2) 安否確認訓練事業  
3月に各支部と連携し、グループLINE等を使用した訓練を実施
  - 3) 住民向けの啓発事業（理学療法の日介護予防イベントにおける講話）  
介護予防・健康づくり支援部と連携して実施
  - 4) 人材育成事業  
JIMTEF災害医療研修（ベーシック・アドバンス）へそれぞれ委員1名参加
  - 5) JRAT-MIYAGI研修会事業
2. 運営計画  
運営会議を年6回実施

## ○表彰委員会

1. 事業計画
  - 1) 表彰検討・表彰準備事業
2. 運営計画  
委員会適宜開催

### ○3職種リハ振興委員会

#### 1. 事業計画

##### 1) 訪問リハビリテーション地域リーダー会議

日時：2023年5月（予定）

会場：東京都内

##### 2) 宮城県地域リハビリテーション研修会（訪問リハビリテーション実務者研修会）

日時：未定

会場：仙台市内（対面開催、もしくはオンライン+対面のハイブリッド開催）

宮城県OT士会・ST士会と共に開催

#### 2. 運営計画

委員会を年2回開催予定

### ○地域包括ケア人材育成委員会（廃止）

協会との連絡調整は委員会担当副会長へ

推進リーダー活用については各ブロックへ移管し、委員会活動終了

### ○E-nudge委員会

#### 1. 事業計画

##### 1) 委員会の行動指針

①仲間とともに、新たな一步の可能性を考える。

②新しい事に挑戦し続け、理学療法の実践方法を探究する。

③多様性の理解から未来を創造する。

##### 2) 委員会内役割の明確化および変更

①委員長：水戸奈津美

②副委員長の設置：佐藤衛

③運営担当：我妻昂樹、鈴木彪流、栗村竜也、今野元貴、横山蓮

④会計担当：増山啓太、三田村徳

⑤広報担当：瀬戸厚史、幾島健太

⑥文書事務担当：橋本優真、庄司剛仁

⑦支援理事：鈴木博人

##### 3) イベント

①交流会（年2回）：オンライン会議システムを利用、年度末に関しては感染状況に合わせて検討

・2023年5月：新人交流会+ミニ勉強会

・2024年2月4日：Cogress post-party 2024（宮城県理学療法学会大会終了後）

②ミニ勉強会（年9回）：原則、オンライン会議システムを利用。感染状況に合わせて、ハイブリッド方式で開催

若手が一步踏み出すきっかけとなるような、他研修会と重複しないミニ勉強会を企画

・2023年4月：新人歓迎会

・ラフトーク

・家屋調査や福祉用具、住宅改修についての企画（仮）

・各施設の新人教育プログラムに関する企画（仮）

・リハビリテーションに関連する他職種を講師とした企画（仮）

・病院や施設勤務以外の働き方に関する企画（仮）

<その他の企画>

・学生対象企画

・国際協力・支援等委員会との共同企画

・パパママ・女性活躍推進のための企画

・Beads：少人数職場の若手同士を繋ぐ企画

#### 2. 運営計画

会議を年間12回程度開催予定（うち2回は対面開催）

### ○臨床実習指導者講習会運営委員会

#### 1. 事業計画

- 1) 日時：2023年6月24日（土）、25日（日）  
開催主体：一般社団法人宮城県理学療法士会  
開催方法：Web
  - 2) 日時：2023年7月29日（土）、30日（日）  
開催主体：仙台リハビリテーション専門学校  
開催方法：Web
  - 3) 日時：2023年9月2日（土）、3日（日）  
開催主体：東北福祉大学  
開催方法：Web
  - 4) 日時：2023年9月16日（土）、17日（日）  
開催主体：東北文化学園大学  
開催方法：Web
  - 5) 日時：2023年10月  
開催主体：仙台保健福祉専門学校  
開催方法：未定
  - 6) 日時：2023年10月  
開催主体：仙台医健・スポーツ専門学校  
開催方法：未定
  - 7) 日時：2023年12月  
開催主体：仙台青葉学院短期大学  
開催方法：未定
  - 8) 日時：2024年3月  
開催主体：仙台青葉学院短期大学  
開催方法：未定
2. 運営計画  
会議1回

○ICT活用推進委員会（廃止）  
オンライン会議管理部門として、総務部へ統合

○理学療法士会の日運営委員会

1. 事業計画
  - 1) 理学療法の日に関する県民への啓発イベント等の実施  
(新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する配慮、世情を考慮して  
企画立案す)
2. 運営計画  
委員会適宜開催

○組織調査委員会

1. 事業計画
  - 1) 組織調査事業
    - a. 協会・他団体等の要請に応じた調査
    - b. 県理学療法士会として必要とされるデータの収集  
60周年・法人20周年記念誌編集委員会と協業
2. 運営計画  
委員会適宜開催

○先進リハ機器活用推進委員会

1. 事業計画
  - 1) 研修会開催事業
  - 2) WEBセミナー紹介事業
2. 運営計画  
委員会適宜開催

○政策検討委員会

1. 事業計画

- 1) 広報活動
    - ①一般社団法人宮城県理学療法士会 士会ニュースへの寄稿
    - ②グループLINEやホームページ、FBを活用した情報の共有
  - 2) 研修会・勉強会の開催
    - ①半田一登前会長 勉強会
    - ②小川克巳前参議院議員 勉強会
    - ③田中まさし先生 勉強会
  - 3) 議員・他団体との交流
    - ①宮城県選出国會議員および県會議員との意見交換会の開催
    - ②他団体との懇話会
    - ③友好議員との意見交換
  - 4) 組織代表の活動の応援
    - ①メインサポーター登録周知
    - ②遊説企画の調整
2. 運営計画  
運営会議15回開催予定
- 国際交流・支援等委員会
1. 事業計画
    - 1) 委員会活動指針に則り活動  
異文化・多文化の相互理解を深め、グローバルヘルスへの貢献や国際・地域社会の安定を目指していくため、以下の3つを大事にしながら企画を進める
      - ①海外PTや外国人との国際交流
      - ②在日・在留外国人や外国人材への支援
      - ③境界を超えた活動
    - 2) イベント開催事業  
E-nudge委員会と共同し、勉強会（年4回）：オンライン会議、現場からのハイブリッドシステムを利用した方法で計画
      - ①国際理解・開発教育講演（仮）：多文化共生と東北の在住外国人の現状、JICA東北との共同企画
      - ②海外在住の理学療法士の活動を知ろう（仮）  
：JICA海外協力隊の派遣現場からオンライン
      - ③国際スポーツ企画（仮）：スポーツを通じた国際活動経験
      - ④JPTA国際事業課の活動とこれから（仮）：協会と県士会の連携
  2. 運営計画  
会議を年5回程度開催予定
- 仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会（新設）
1. 事業計画  
国策である「仕事と家庭の両立支援対策」の理解・啓発を図り、会員のコミュニティ形成の場としての事業を展開
  2. 運営計画  
会議適宜開催
- MPTA新時代構想会議
1. 事業計画  
1) MPTA組織最適化に向けた意見交換・提案
  2. 運営計画  
会議適宜開催
- 組織検討委員会
1. 事業計画  
1) 組織改廃検討・理事会提案  
2) 各種規程整備・実施提案
  2. 運営計画

## 委員会適宜開催

### ○第45回東北理学療法学会準備委員会（新設）

1. 事業計画  
第45回東北理学療法学会（2027年開催予定）準備
2. 運営計画  
主要メンバー人選

### ○60周年・法人20周年記念誌編集委員会

1. 事業計画
  - 1) 士会事業に関する情報収集とまとめ
  - 2) 沿革作成に関する情報収集とまとめ
2. 運営計画  
会議適宜開催

### ○循環器病対策推進委員会

1. 事業計画
  - 1) 情報交換会等会議参加
  - 2) 研修会開催・開催支援事業
  - 3) 情報発信事業  
心疾患、脳血管疾患に分類し、各々窓口を設ける
2. 運営計画  
会議適宜開催

令和5年度 一般社団法人 宮城県理学療法士会 予算案  
令和5年4月1日～令和6年3月31日

【一般会計】  
＜収入の部＞

(単位:円)

大科目	中科目	令和4年度予算	令和5年度予算	差額	備考
<b>会費収入</b>	会費収入	<b>16,515,000</b>	<b>16,060,000</b>	<b>△ 455,000</b>	
	会費	14,850,000	14,400,000	△ 450,000	9,000@1,600名見込
	士会援助金	1,665,000	1,660,000	△ 5,000	士会援助金1,500,000+100@会員数1,600名見込
<b>事業収入</b>		<b>13,391,500</b>	<b>12,416,000</b>	<b>△ 975,500</b>	
<b>事業局</b>		<b>1,020,000</b>	<b>1,010,000</b>	<b>△ 10,000</b>	
	公益事業部	1,000,000	1,000,000	0	各市町村委託事業
	士会事業部	20,000	10,000	△ 10,000	交流会については現在検討中(開催可能な状況であれば参加費500円は変わらず)
<b>学術局</b>		<b>457,500</b>	<b>457,500</b>	<b>0</b>	
	学術大会部	457,500	457,500	0	学術大会参加費 会員1,500@295名、一般3,000@5名
	専門領域研究部	0	0	0	
<b>教育局</b>		<b>11,370,000</b>	<b>10,421,000</b>	<b>△ 949,000</b>	
	生涯学習部	11,370,000	10,421,000	△ 949,000	
	前期後期研修班	0	0	0	
	登録理学療法士班	3,870,000	2,921,000	△ 949,000	研修会受講費
	認定専門理学療法士班	7,500,000	7,500,000	0	研修会受講費
	教育部	0	0	0	
<b>社会局</b>		<b>40,000</b>	<b>20,000</b>	<b>△ 20,000</b>	
	予防と健康づくり部	0	0	0	
	スポーツ部	15,000	15,000	0	研修会受講費500@30名
	医療保険部	0	5,000	5,000	
	急性期班		3,000	3,000	2024年度診療報酬改定研修参加費 1,000×3(会員外参加者見込)
	回復期班		2,000	2,000	2024年度診療報酬改定研修参加費 1,000×2(会員外参加者見込)
	介護保険部	25,000	0	△ 25,000	
	生活期班	25,000	0	△ 25,000	症例報告会受講費500@50名
<b>ブロック局</b>		<b>459,000</b>	<b>462,500</b>	<b>3,500</b>	
	仙南支部	20,000	20,000	0	研修会受講費
	岩沼支部	52,500	52,500	0	研修会受講費
	太白支部	100,000	90,000	△ 10,000	研修会受講費
	青葉支部	16,500	30,000	13,500	研修会受講費
	若林支部	15,000	15,000	0	研修会受講費500@30名(1回)
	宮城野支部	15,000	15,000	0	研修会受講費500@30名(1回)
	泉支部	20,000	30,000	10,000	研修会受講費
	塩釜支部	5,000	15,000	10,000	研修会受講費
	黒川支部	5,000	5,000	0	研修会受講費
	大崎支部	5,000	5,000	0	研修会受講費
	石巻支部	5,000	10,000	5,000	研修会受講費 非会員、他職種の参加希望者のみ徴収
	栗原支部	30,000	15,000	△ 15,000	
	登米支部	5,000	5,000	0	研修会受講費
	気仙沼支部	165,000	155,000	△ 10,000	研修会受講費(7回)、平日5回、休日2回開催予定
<b>委員会</b>		<b>45,000</b>	<b>45,000</b>	<b>0</b>	
<b>常設委員会</b>	E-nudge委員会	35,000	35,000	0	交流会参加費、定期勉強会受講費
	国際交流・支援等委員会	10,000	10,000	0	非会員参加費
<b>雑収入</b>		<b>132,000</b>	<b>131,000</b>	<b>△ 1,000</b>	
	受取利息	2,000	1,000	△ 1,000	
	雑収入	130,000	130,000	0	メディカルオンライン、サンメディア、医中誌文献使用許諾料、HP広告バナー料
<b>当期収入合計(A)</b>		<b>30,038,500</b>	<b>28,607,000</b>	<b>△ 1,431,500</b>	
<b>前年度繰越金</b>		<b>28,558,682</b>	<b>33,862,895</b>	<b>5,304,213</b>	
<b>収入合計(B)</b>		<b>58,597,182</b>	<b>62,469,895</b>	<b>3,872,713</b>	

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和4年度予算	令和5年度予算	差額	備考
<b>事業費支出</b>		<b>28,825,160</b>	<b>26,880,042</b>	<b>△ 1,945,118</b>	
<b>事務局</b>		<b>4,094,200</b>	<b>4,094,200</b>	<b>0</b>	
	総務部	2,850,000	2,850,000	0	
	総務費	200,000	200,000	0	会議費、交通費、協賛金、電報、慶弔費
	広告後援費	150,000	150,000	0	各種広告
	資料発送印刷費	1,200,000	1,200,000	0	総会資料印刷発送費
	保険料	1,300,000	1,300,000	0	メットライフ生命保険料
	会員情報管理部	55,000	55,000	0	
	会員管理費	55,000	55,000	0	会員管理事業、名簿作成
	広報部	1,189,200	1,189,200	0	
	サーバー管理費	39,600	39,600	0	サーバー管理、ホームページ編集
	ホームページ外注	39,600	39,600	0	
	ニュース印刷発送費	900,000	900,000	0	県士会ニュース発送費
	FAXニュース通信費	210,000	210,000	0	FAXニュース(随時)
<b>事業局</b>		<b>1,200,000</b>	<b>1,100,000</b>	<b>△ 100,000</b>	
	公益事業部	1,000,000	1,000,000	0	介護予防キャンペーン事業、宮城県リハビリテーション専門職協会との協働事業、委託事業講師謝金
	士会事業部	100,000	50,000	△ 50,000	会員親睦会事業→現在検討中(中央 各地区)
	法人管理部	100,000	50,000	△ 50,000	
<b>財務局</b>		<b>4,105,000</b>	<b>4,070,000</b>	<b>△ 35,000</b>	
	経理財務部	4,105,000	4,070,000	△ 35,000	
	会計費	600,000	600,000	0	
	東北ブロック協議会支援金	1,155,000	1,120,000	△ 35,000	700@1,600名見込
	役員行動・管理費	1,800,000	1,800,000	0	
	税務委託費	550,000	550,000	0	
<b>学術局</b>		<b>2,755,000</b>	<b>2,520,000</b>	<b>△ 235,000</b>	
	学術大会部	1,230,000	880,000	△ 350,000	
	学術大会費	930,000	630,000	△ 300,000	講師謝金、旅費交通費、備品消耗品費等
	抄録等印刷発送費	200,000	150,000	△ 50,000	趣意企画書、ポスター、懸垂幕等
	会場費	100,000	100,000	0	会場使用料
	専門領域研究部	555,000	670,000	115,000	
		555,000	670,000	115,000	研究助成制度の設定、研修会、zoomライセンス料
	学術誌部	970,000	970,000	0	
	通信運搬費・事務用品費	10,000	10,000	0	
	原稿料	60,000	60,000	0	
	印刷製本費	900,000	900,000	0	理学療法士の歩み印刷発送
<b>教育局</b>		<b>9,136,000</b>	<b>7,118,624</b>	<b>△ 2,017,376</b>	
	生涯学習部	8,776,000	6,758,624	△ 2,017,376	
	前期後期研修班	406,000	150,000	△ 256,000	講師謝金、人件費、備品消耗品費等
	登録理学療法士班	4,200,000	2,438,624	△ 1,761,376	講師謝金、備品消耗品費等
	認定専門理学療法士班	4,170,000	4,170,000	0	講師謝金、人件費、備品消耗品費等
	教育部	360,000	360,000	0	
	研修会費	360,000	360,000	0	
<b>社会局</b>		<b>585,000</b>	<b>690,000</b>	<b>105,000</b>	
	予防と健康づくり部	195,000	210,000	15,000	仙台市介護予防月間、行政主催イベント支援、耳の日記念手話祭り
	スポーツ部	240,000	240,000	0	東北障がい者選手権水泳大会、レディースフットサル大会、国際車いすテニス大会
	医療保険部	100,000	140,000	40,000	
	急性期班	50,000	70,000	20,000	診療報酬改定研修会・情報収集、診療報酬情報意見交換会
	回復期班	50,000	70,000	20,000	診療報酬改定研修会・情報収集、診療報酬情報意見交換会
	介護保険部	50,000	100,000	50,000	
	生活期班	50,000	100,000	50,000	症例報告会、介護報酬改定情報収集、介護報酬情報交換会
<b>ブロック局</b>		<b>2,709,864</b>	<b>2,921,122</b>	<b>211,258</b>	
	仙南支部	270,000	270,000	0	研修会
	岩沼支部	40,000	40,000	0	研修会
	太白支部	133,644	71,122	△ 62,522	研修会
	青葉支部	100,000	180,000	80,000	研修会
	若林支部	70,000	180,000	110,000	研修会
	宮城野支部	70,000	180,000	110,000	研修会
	泉支部	50,000	180,000	130,000	研修会
	塩釜支部	50,000	50,000	0	研修会
	黒川支部	50,000	50,000	0	研修会
	大崎支部	100,000	150,000	50,000	研修会、症例検討
	石巻支部	250,000	250,000	0	研修会、症例発表会(オンライン対応)
	栗原支部	305,000	200,000	△ 105,000	
	登米支部	120,000	120,000	0	研修会、登米介護予防運動普及啓発事業
	気仙沼支部	1,101,220	1,000,000	△ 101,220	研修会、交流スポーツ大会
<b>委員会</b>		<b>4,240,096</b>	<b>4,366,096</b>	<b>126,000</b>	
	選挙管理委員会	0	0	0	
<b>常設委員会</b>	災害支援対策委員会	278,096	591,096	313,000	一般研修会事業、安否確認訓練事業、住民向け啓発事業、他
	表彰委員会	10,000	10,000	0	
	3職種リハ振興委員会	30,000	80,000	50,000	地域リーダー会議、県地域リハ(訪問リハ実務者)研修会
	地域包括ケア人材育成委員会	400,000	0	△ 400,000	廃止
	E-nudge委員会	1,360,000	1,360,000	0	交流会(2回)、ミニ勉強会(9回)
	臨床実習指導者講習会運営委員会	400,000	600,000	200,000	臨床実習指導者講習会(県士会:計1回、養成校:計7回)
	ICT活用推進委員会	75,000	0	△ 75,000	総務部に業務移行
	理学療法士会の日運営委員会	100,000	100,000	0	
	組織調査委員会	10,000	10,000	0	
	先進リハ機器活用推進委員会	15,000	15,000	0	
	政策検討委員会	1,150,000	970,000	△ 180,000	研修会、意見交換会開催 他
	国際交流・支援等委員会	282,000	350,000	68,000	勉強会(4回)
	仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会		150,000	150,000	
<b>諮問委員会</b>	MPTA新時代構想会議	100,000	100,000	0	
	組織検討委員会	10,000	10,000	0	
<b>特設委員会</b>	第45回東北理学療法学会大会準備委員会	0	0	0	
	60周年・法人20周年記念誌編集委員会	10,000	10,000	0	
	循環器病対策推進委員会	10,000	10,000	0	

<支出の部>

(単位:円)

大・中科目	小科目	令和4年度予算	令和5年度予算	差額	備考
<b>管理費支出</b>		<b>5,590,900</b>	<b>5,717,000</b>	<b>126,100</b>	
<b>事務局</b>		<b>2,704,000</b>	<b>2,854,000</b>	<b>150,000</b>	
	総務部	2,650,000	2,800,000	150,000	
	事務所費	1,500,000	1,575,000	75,000	家賃、駐車場代、通信費、水道光熱費等
	総務費	1,050,000	1,125,000	75,000	人件費
	予備費	100,000	100,000	0	
	会員情報管理部	14,000	14,000	0	
	会計管理費	14,000	14,000	0	
	広報部	40,000	40,000	0	
	広報班	40,000	40,000	0	通信費、消耗品費、会議費
<b>事業局</b>		<b>50,000</b>	<b>40,000</b>	<b>△ 10,000</b>	
	公益事業部	25,000	20,000	△ 5,000	運営会議 事務用品購入
	士会事業部	15,000	10,000	△ 5,000	運営会議 事務用品購入
	法人管理部	10,000	10,000	0	運営会議 事務用品購入
<b>財務局</b>		<b>200,000</b>	<b>200,000</b>	<b>0</b>	
	経理財務部	200,000	200,000	0	
<b>学術局</b>		<b>190,000</b>	<b>190,000</b>	<b>0</b>	
	学術大会部	130,000	130,000	0	会議費、旅費交通費、消耗品費
	専門領域研究部	50,000	50,000	0	会議費、旅費交通費、消耗品費
	学術誌部	10,000	10,000	0	会議費、旅費交通費
<b>教育局</b>		<b>728,000</b>	<b>820,000</b>	<b>92,000</b>	
	生涯学習部	688,000	780,000	92,000	
	前期後期研修班	28,000	30,000	2,000	会議費、旅費交通費
	登録理学療法士班	260,000	200,000	△ 60,000	会議費、旅費交通費
	認定専門理学療法士班	400,000	550,000	150,000	PC、会議費、旅費交通費
	教育部	40,000	40,000	0	
<b>社会局</b>		<b>283,000</b>	<b>260,000</b>	<b>△ 23,000</b>	
	予防と健康づくり部	216,000	213,000	△ 3,000	会議費 (zoom又は対面にて 年5~6回)、旅費交通費
	スポーツ部	22,000	22,000	0	会議費、消耗品費
	医療保険部	30,000	10,000	△ 20,000	
	急性期班	15,000	5,000	△ 10,000	会議費、交通費
	回復期班	15,000	5,000	△ 10,000	会議費、交通費
	介護保険部	15,000	15,000	0	
	生活期班	15,000	15,000	0	各種会議・部会に係る会議費、旅費交通費
<b>ブロック局</b>		<b>552,900</b>	<b>550,000</b>	<b>△ 2,900</b>	
	仙南支部	130,000	130,000	0	運営会議
	岩沼支部	10,000	10,000	0	会議費、旅費交通費、雑費
	太白支部	24,900	13,000	△ 11,900	運営会議 (zoom使用)、雑費、交通費
	青葉支部	20,000	40,000	20,000	運営会議、旅費交通費、雑費
	若林支部	10,000	40,000	30,000	運営会議 (zoom使用)年2回
	宮城野支部	10,000	40,000	30,000	運営会議 (zoom使用)年2回
	泉支部	10,000	40,000	30,000	運営会議 (zoom使用)
	塩釜支部	160,000	50,000	△ 110,000	運営会議 (zoom使用)
	黒川支部	10,000	10,000	0	運営会議 (zoom使用)
	大崎支部	26,000	30,000	4,000	運営会議 (zoom使用)
	石巻支部	30,000	30,000	0	運営会議 (対面、zoom併用)
	栗原支部	50,000	50,000	0	運営会議、交通費
	登米支部	17,000	17,000	0	運営会議、交通費
	気仙沼支部	45,000	50,000	5,000	運営会議 (8回)
<b>委員会</b>		<b>783,000</b>	<b>703,000</b>	<b>△ 80,000</b>	
<b>常設委員会</b>					
	選挙管理委員会	5,000	0	△ 5,000	
	災害支援対策委員会	42,000	42,000	0	印刷製本費、会議費、旅費交通費
	表彰委員会	5,000	5,000	0	
	3職種リハ振興委員会	23,000	23,000	0	地域リハ研修会交通費、ボランティア費
	地域包括ケア人材育成委員会	50,000	0	△ 50,000	廃止
	E-nudge委員会	246,000	246,000	0	対面運営会議 (2回)、LINE公式アカウント維持費等
	臨床実習指導者講習会運営委員会	15,000	15,000	0	連絡会議
	ICT活用推進委員会	75,000	0	△ 75,000	総務部に業務移行
	理学療法士会の日運営委員会	10,000	10,000	0	
	組織調査委員会	10,000	10,000	0	
	先進リハ機器活用推進委員会	10,000	10,000	0	
	政策検討委員会	50,000	50,000	0	運営会議
	国際交流・支援等委員会	62,000	62,000	0	運営会議、旅費交通費、雑費
	仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会		50,000	50,000	
<b>諮問委員会</b>					
	MPTA新時代構想会議	50,000	50,000	0	
<b>特設委員会</b>					
	組織検討委員会	10,000	10,000	0	
	第45回東北理学療法学会大会準備委員会	100,000	100,000	0	
	60周年・法人20周年記念誌編集委員会	10,000	10,000	0	
	循環器病対策推進委員会	10,000	10,000	0	
<b>雑費</b>		<b>100,000</b>	<b>100,000</b>	<b>0</b>	
<b>予備費</b>		<b>24,181,122</b>	<b>29,872,853</b>	<b>5,691,731</b>	
<b>当期支出合計 (C)</b>		<b>58,597,182</b>	<b>62,469,895</b>	<b>3,872,713</b>	
<b>当期収支差額 (A-C)</b>		<b>△ 28,558,682</b>	<b>△ 33,862,895</b>	<b>△ 5,304,213</b>	
<b>繰越収支差額 (B-C)</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
	事業費支出率	83.8%	82.5%		
	管理費支出率	16.2%	17.5%		

【特別会計】

1) 震災復興支援の部

残高	3,411,262
----	-----------



